



かけはし

管内6市町の幼・小・中・義務教育学校と北部教育事務所をつなぐ架け橋を目指します。

宮城県北部教育事務所 指導班だより 令和5年7月31日(月) 第2号

中堅研実践研修1

7月11日(火) 栗原市教育研究センター

教育事務所主催の中堅研実践研修は、学力向上指導員の講義演習、指導案検討会、模擬授業等を通して授業力向上を目指します。「実践研修1」では、大崎市立鹿島台中学校 尾形和正先生に「模擬授業の在り方」の講話と実際の模擬授業をしていただき、授業づくりにおいて大切にしたいこと等について学ぶことができました。その後に行われた指導案検討会では、それぞれ持ち寄った指導案を基に、同じグループのメンバーと意見を交換しながら、よりよい授業を目指して検討しました。

10年を経過したこの節目の年に、今求められる授業の姿を目指し、自らの授業について見詰め直すことは、これからの10年で自分がさらに成長できるかどうかに関わります。ミドルリーダーとして、学校においても重要な存在となってくることを自覚し、学校運営に参画していく意識も持っていかねばなりません。この研修を通して、中堅教員として必要な意識を持って教育活動に当たれる教員の育成を目指していきます。



北部体育・保健体育

北部外国語活動・外国語



Google Classroom

「北部体育・保健体育」「北部外国語活動・外国語」のクラスルームを開設し、各教科についての各種情報をお伝えしています。質問等も受け付けております。是非御参加ください。クラスコードは「北部体育・保健体育：ayn343e」「北部外国語活動・外国語：xjjhgon」です。是非御参加ください。

初任研1年目 教育事務所研修1

5月23日(火)

大崎合同庁舎

所長講話や先輩教師からの提言を聞く姿、協議に熱心に取り組む姿から1年目の先生方の教職に対する思いを感じました。先輩教師からの提言では、2年目の美里町立中塚小学校 土居千尋先生、大崎市立田尻中学校 長田悠里先生から1年目の先生方に「1年目だからこそ、先輩の先生方を頼ってほしい」等の温かい言葉が掛けられていました。

～研修の「振り返りシート」から～

- グループ協議では、私自身だけでなく、グループのメンバーも様々な悩みを抱えていることが分かった。解決方法を一緒に考えることができ、大変勉強になった。
- どんなことでも周りの先生に相談し、頼ることも大切だと学んだ。
- 困っている子供に、「一緒に考えよう」と手を差し伸べられる教員になりたい。
- 石の上にも三年という言葉が心に残っています。その言葉を聞き、3年はまず粘ってみようと思いました。
- 教員はロールモデルであるという言葉が印象的です。子供の手本となるために言葉だけでなく、行動でも示していきたい。



5年研 教育事務所研修1

6月15日(木)

大崎合同庁舎

5年研教育事務所研修1では、生徒指導に関する研修を行いました。採用から5年が経過し、「第Ⅱ期」「資質成長期」という新しいライフステージに入った52名の先生方には、真剣なまなざしで研修に取り組む様子が見られました。研修では、栗原市立若柳中学校 相田慎也先生に、「いじめ問題への対応」と題し、これまでの経験と豊富な資料を基に貴重な講話をいただきました。穏やかな中にも子供たちの成長を願う熱のこもった相田先生のお話により、5年研の先生方は「自己有用感を高めること」や「子供同士をつなぎ、支える教師の役割」の大切さを再認識できたようでした。情報交換では、普段の学校でのそれぞれの実践の様子だけでなく、悩みなどについても、活発な意見交流を行い、受講者同士が互いに高め合うことのできる研修となりました。2回目は10月26日(木)に授業教科研修を予定しています。授業参観や研究協議を通して、幅広い識見を高め、より一層指導力向上を図れるようにしていきたいと思っております。

